



# THE LION TIMES

Lions Clubs International District 336-B



## ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区

キャビネット事務局 /  
〒700-0985 岡山市北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所 6 階  
Tel. 086-232-7722 Fax 086-232-1155  
E-mail info@lc336b.jp  
URL. <http://lc336b.jp>  
発行日 / 2018 年 (平成 30 年) 10 月 31 日  
発行 / ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区  
発行者 / 井上 浩一  
編集 / MC 委員会 (委員長 / 黒田 尊志)  
委員 / 出井 鉄二・小出 一博・高橋千鶴子・高田 茂樹  
久川 幸治・伊東 和昭・大杖 正彦  
表紙 / 王子ヶ岳

2018-2019  
Vol.1



2018~2019年度国際会長  
グドラン・イングバドター



地区ガバナー・スローガン  
**We Serve! へのビジョン**

ライオンズクラブが、その地域に必要とされ、永遠に無くてはならない存在としてあり続けるには、時代の大きな波に流されてしまうことなく、先導者として目標に向かって舵を取り、前進していくのみです。

そのためには、広く世の中に私たちの活動をPRし、賛同する仲間を獲得し、その仲間とともに地域が求める奉仕への未来ビジョンを構築していかなければなりません。

『会員増強』は、クラブ運営に潤いと活力を与えます。明日に向かって社会奉仕と人道奉仕に邁進し続ける私たちライオンズクラブメンバーの“永遠のテーマ”です。



## 地区ガバナー誕生

ライオンズクラブ国際協会336-B地区 地区ガバナー

井上 浩一



地区ガバナー・キーワード  
**『家族』『次世代』『LCIF』**

ライオンズクラブが誕生して100年という年月が経過し、「昭和」から「平成」へ、そしてこの「平成」から次の新しい時代へと移り変わります。ひとつの時代が大きく変貌を遂げる時、過去には激動の悲しい歴史も繰り返されてきました。

今、正に時代が動こうとしています。

家族みんなで行うアクティビティの推進、次世代へのリーダー育成、そしてLCIF 交付金を活用した発展途上国への援助活動やアイヘルス・糖尿病予防への支援活動等の計画・実施、併せて私たちの“チョッとだけ背伸びした献金”により救われる命が、この世界にはまだまだたくさんある～ということも改めて知ってほしいと思います。

We Serve !

地区アクティビティ・スローガン  
**“誇り”と“絆”そして“思いやり”**

ライオンズメンバーとしての“誇り”、ライオンズメンバー同志の“絆”、そしてライオンズメンバーへの“思いやり” . . . . .

その先に 《明日へと続く 奉仕》 があります。

『We Serve』という言葉には、『我々は奉仕する』のほかに『我々は支える』と言う意味もあります。102年目の新たな時代の目まぐるしい変化に対して、柔軟に、そして大胆に、また残すべき古き良き伝統は残しつつ、前へ前へと踏み出しましょう。

# キャビネット5役・キャビネットカウンセラー

第一副地区ガバナー 第二副地区ガバナー 幹事 会計 キャビネットカウンセラー



小野 宗次  
(倉敷真備)



金 磯 毅  
(岡山京山)



住吉 孝文  
(玉野)



藤原 恭介  
(玉野)



榎本 明  
(岡山操山)

副幹事				
森陽一郎 (児島鷺羽)	鈴木博 (玉野)	三宅章 (玉野)	佐藤慎司 (倉敷天領)	白神一彦 (倉敷天領)
坂本 誠 (岡山京山)				

副会計		監査委員	
真治憲之 (倉敷天領)	渡邊勝 (岡山)	高木哲弘 (総社雪舟)	

# ゾーンチェアパーソン

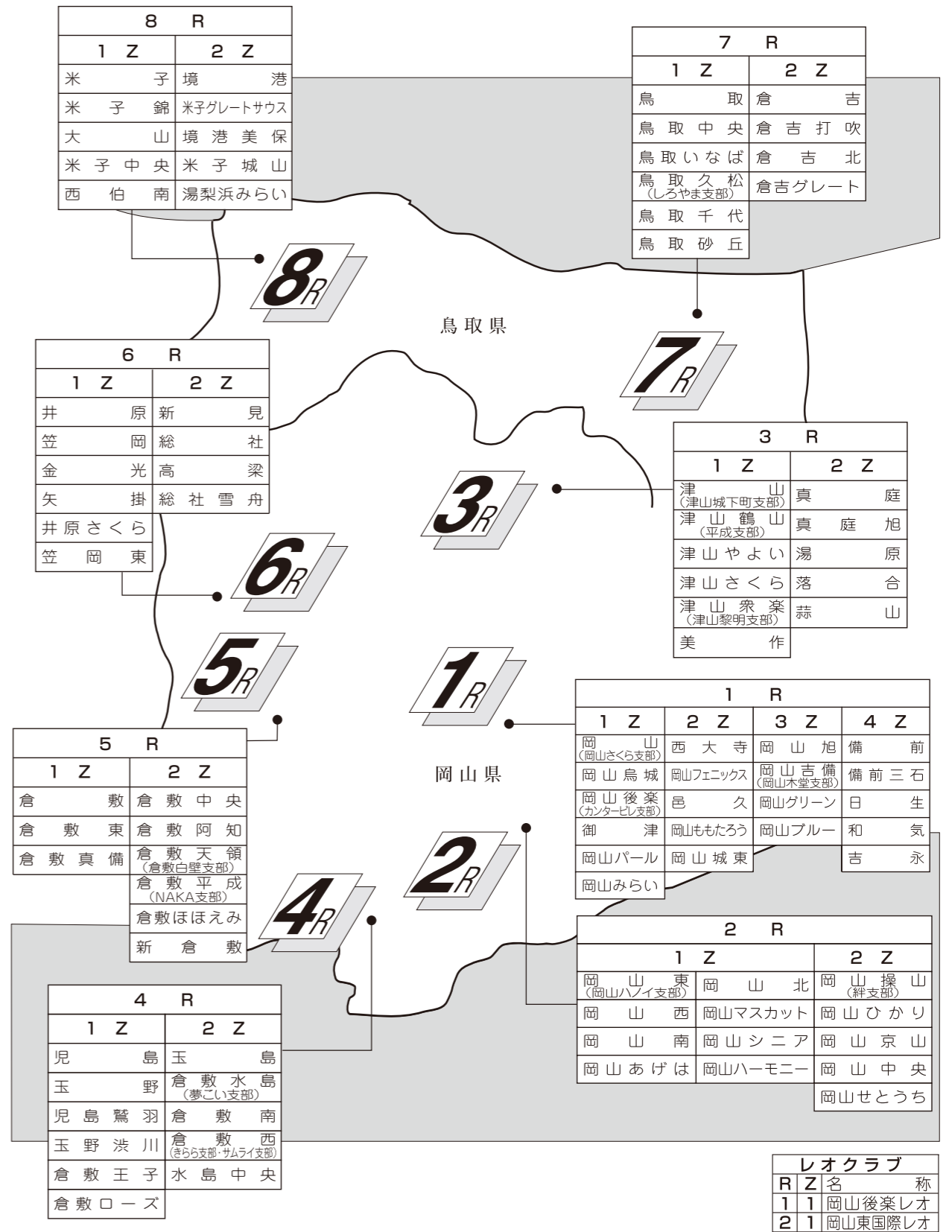
<b>1R1Z</b> 利守 賢治 (岡山)	<b>1R2Z</b> 川野 豊 (西大寺)	<b>1R3Z</b> 木村 彰仁 (岡山)	<b>1R4Z</b> 歳安 友繁 (備前三石)	<b>2R1Z</b> 谷口 真吾 (岡山あけは)	<b>2R2Z</b> 頼 昌 (岡山中央)
<b>3R1Z</b> 小原 正明 (津山さくら)	<b>3R2Z</b> 高見 仁志 (湯原)	<b>4R1Z</b> 山磨 一陽 (玉野浪川)	<b>4R2Z</b> 佐々木 正 (倉敷水島)	<b>5R1Z</b> 木曾 昭光 (倉敷)	<b>5R2Z</b> 崎崎 智子 (倉敷ほほえみ)
<b>6R1Z</b> 石井 勝実 (矢掛)	<b>6R2Z</b> 守屋 正人 (総社)	<b>7R1Z</b> 福田 正美 (鳥取久松)	<b>7R2Z</b> 入江 規矩雄 (倉吉打吹)	<b>8R1Z</b> 竹歳 公彦 (米子錦)	<b>8R2Z</b> 上田 裕子 (境港美保)

# 地区委員会

<b>GST</b> GSTリーダー 釜田 理 (岡山後楽)	<b>GMT</b> GMTリーダー 岡嶋 正和 (岡山京山)	<b>GLT</b> GLTリーダー 波多 伸司 (岡山京山)	<b>FWT</b> FWTリーダー 佐藤 美恵子 (倉敷西)	<b>LCIF</b> LCIF地区コーディネーター 井上 浩一 (玉野)	<b>LCIF</b> LCIFキャンペーンコーディネーター 渡部 雅文 (倉敷西)
---	--	--	--	--	---

<b>MC 委員会</b> 委員長 黒田 尊志 (岡山西)	<b>青少年健全育成委員会</b> 委員長 片岡 秀憲 (井原)	<b>環境保全委員会</b> 委員長 川本 浩一郎 (岡山みらい)	<b>YCE・国際関係委員会</b> 委員長 難波 進 (岡山あけは)	<b>地区大会委員会</b> 委員長 垣内 一郎 (玉野)
--	---	--	--	--

# ライオンズクラブ国際協会 336-B地区区分図



レオクラブ			
R	Z	名	称
1	1	岡山後楽	レオ
2	1	岡山東国際	レオ

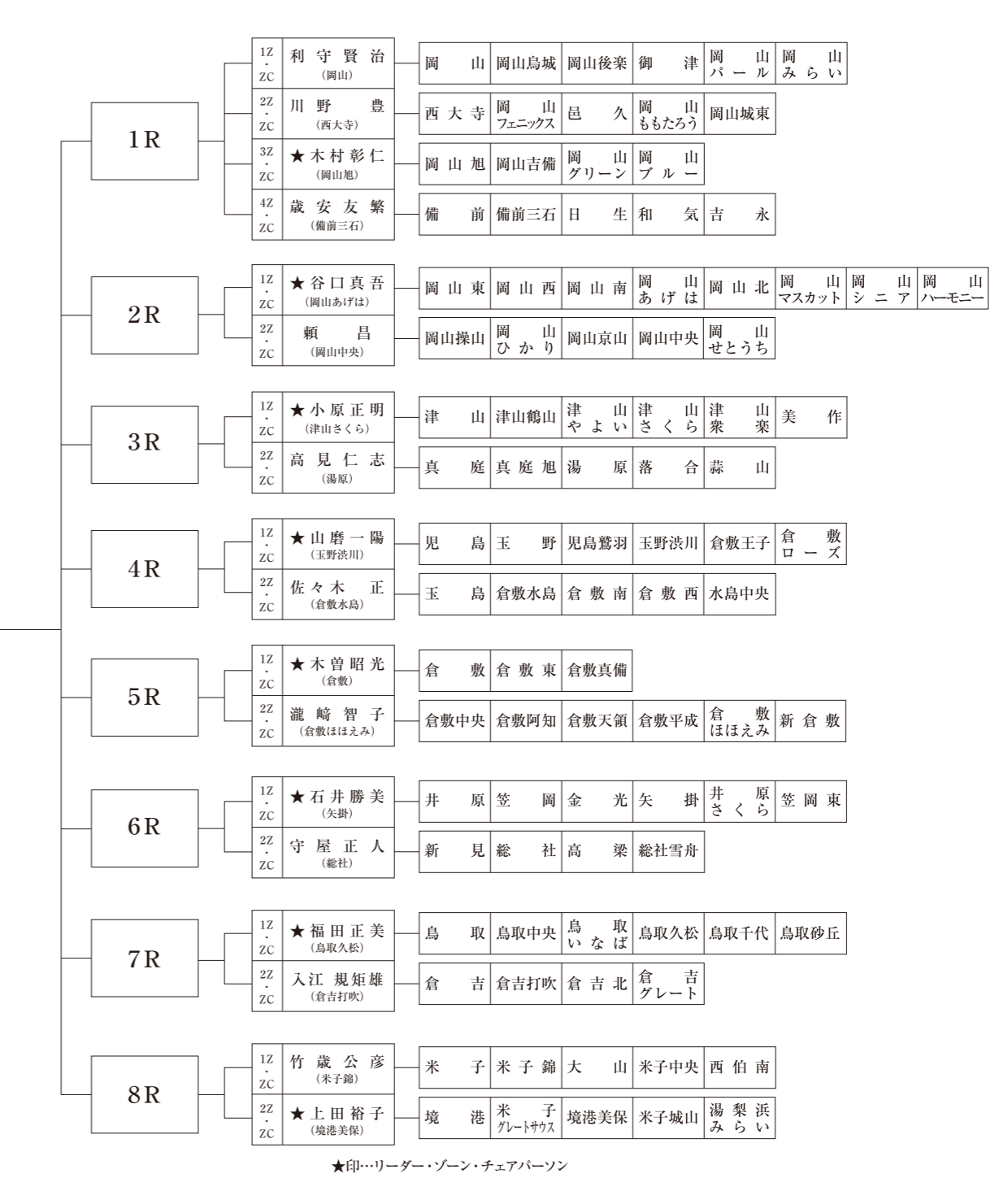
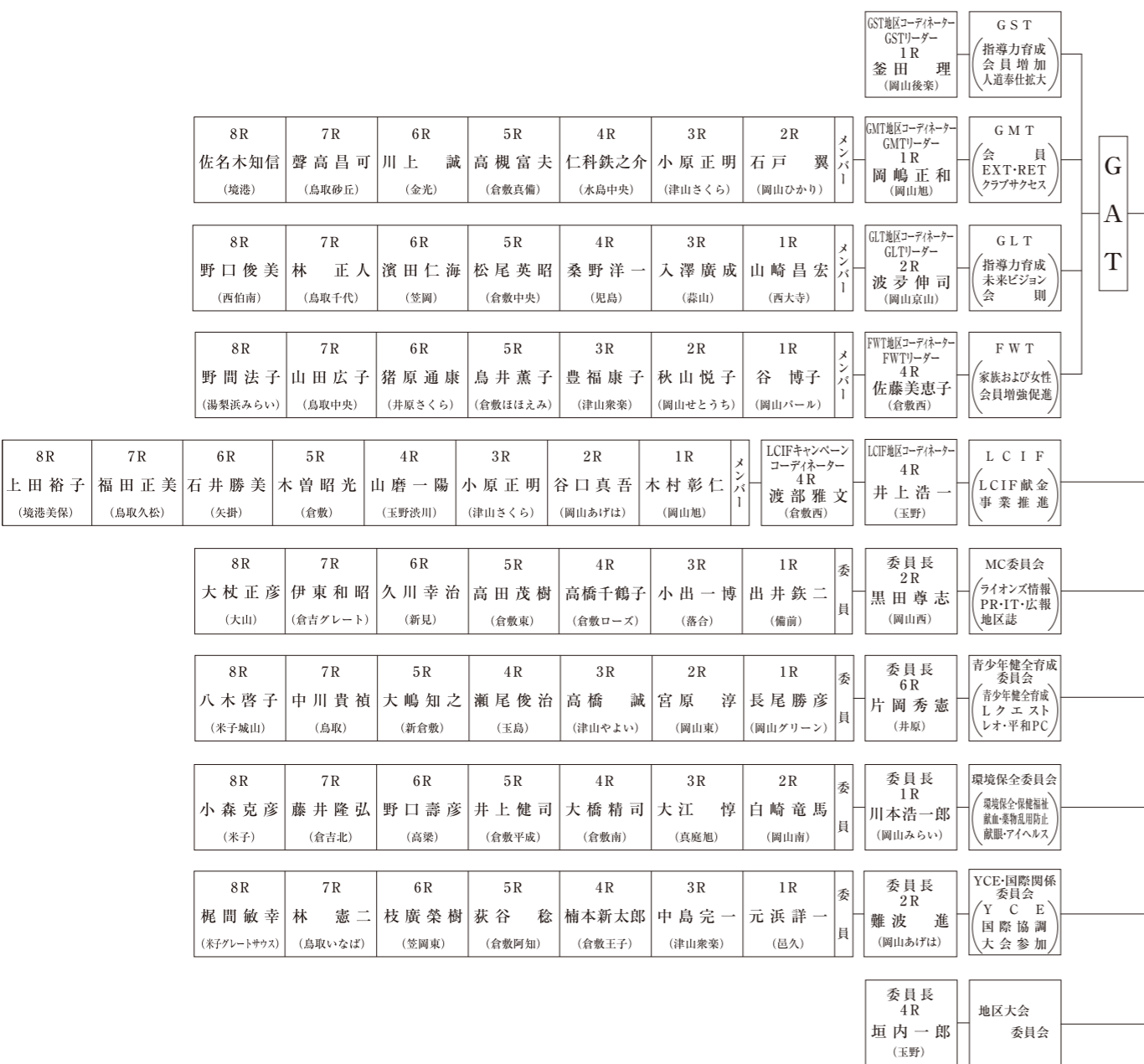
# ライオンズクラブ国際協会336- B地区組織表 2018~2019年度

地区ガバナー 井上 浩一 (玉野)

特別顧問 元国際理事 名越 勉 (倉吉)	名誉顧問 元地区ガバナー 太田健一 (倉敷)	元地区ガバナー 大谷博 (岡山)	元地区ガバナー 尾崎博 (岡山)	元地区ガバナー 別所清平 (米子)	元地区ガバナー 井上亮二 (倉敷)	元地区ガバナー 渡部雅文 (倉敷)	元地区ガバナー 小田邦雄 (岡山)	元地区ガバナー 中島順三 (井原)	元地区ガバナー 金岡誠 (高梁)	元地区ガバナー 一井淳治 (岡山)	元地区ガバナー 森岡秀行 (津山)	元地区ガバナー 松本正福 (境港)	元地区ガバナー 生田量一 (岡山)	元地区ガバナー 尾崎明雄 (湯梨浜)	元地区ガバナー 柴田高志 (見島)
-------------------------------	---------------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------

高木哲弘 (総社)	渡邊勝 (岡山)	監査委員	眞治憲之 (倉敷)	坂本誠 (岡山)	白神一彦 (倉敷)	佐藤慎司 (倉敷)	三宅章 (玉野)	鈴木博 (玉野)	森陽一郎 (見島)	榎本明 (岡山)	藤原恭介 (玉野)	住吉孝文 (玉野)	金剛毅 (岡山)	小野宗次 (倉敷)	キヤベネット五役
--------------	-------------	------	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	--------------	----------

ガバナーチーム 緊急委員会 井上浩一 (玉野)	第二副地区ガバナー 小野宗次 (倉敷)	第一副地区ガバナー 金剛毅 (岡山)	キヤベネット幹事 住吉孝文 (玉野)	キヤベネット会計 藤原恭介 (玉野)	キヤベネット役員 榎本明 (岡山)	キヤベネット役員 波多伸司 (岡山)	地区新会員オリエン チームリーダー 太田健一 (倉敷)	チームメンバー 大谷博 (岡山)	チームメンバー 尾崎博 (岡山)	IOI 2018年度 国際理事立候補者 渡部雅文 (倉敷)
----------------------------------	---------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------------------	------------------------	------------------------	--



★印...リーダー・ゾーン・チェアパーソン

# ラスベガス国際大会

2018.6.29~2018.7.3

## ラスベガス回顧録

この度、336-B地区 地区ガバナーとなりました井上浩一と申します。所属は岡山県の南部の玉野市に構えます、玉野ライオンズクラブの所属であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年度の7月よりラスベガスにて4日間においてライオンズの基本的な部分からリーダー論についてみっちり研修を受けてまいりました。

岡山を出まして20時間の移動後、研修を始めていくというようなスケジュールでありまして少し疲労感があったことを思い出します。現地につきますと同期のガバナーエレクトとの顔合わせ会があり、同じ336地区のエレクトの顔を拝見すると少し落ち着いた気持ちになりまして、少し緊張をしている実感がわいた気がいたします。

実際の研修となりますと世界レベルの視点、そして地域性、国民性の違いを感じながらも役職の重さを痛感いたしました。

それでも研修を終え、夜になりますとLC国際大会でありますので食事会やアトラクションなどイベントがありまして、同期のエレクトや国際大会と一緒に参加していただいております元ガバナーをはじめとする336B地区の皆さまとの時間をたのしませていただきました。

国際大会での回顧録の中で思い出の深い行事として街中でのパレードであります。気温は40℃を超える中でパレードでありましたが、ラスベガスの一般道路を開放してこの国際大会で集まりました各国のライオンとともに約一キロの行進をしてみました。数千人が一堂に会しては圧巻でありました。

そしてもう一つは国際大会における総会であります。歴代の国際会長の紹介や17-18国際会長のナレシュ・アガワル氏のスピーチの後、18-19の国際会長グドラン・イングバクター女史の方針のスピーチが終えたところで、大きな音とともにエレクトの名札を外し、ガバナー誕生の運びとなりました。その際、太田ガバナーに外して頂いたわけではありますが、その時の感動を忘れることはないでしょう。不安が半分はありますが、やれることはすべてやろうという気持ちでいっぱいあります。

様々な困難があるかもしれませんが、それをチャンスに変えて一年間やっつけようという決意する一週間でした。最後になりましたが、誇りと友愛をもって困難な時代にこそライオンズ精神で強い信念と高い理想のもと地域社会そして世界に目をむけ、皆さまと一緒に頑張っていきたいと思います。

どうぞ、1年間よろしくお願い申し上げます。 We Save !



# 特集 西日本豪雨災害支援

1R-1Z

## 岡山ライオンズクラブ



西日本豪雨被災地（真備地区）支援  
●7月中旬～8月末 ●倉敷市真備町

7・8月と、西日本豪雨で被災した真備町で、岡山みらいLCが立ち上げた支援拠点に、岡山LC・さくら支部も合流し合同で支援活動を行いました。

今まで見た事もない、真備の悲惨な状況に衝撃を受けると同時に、その場所で多少でも奉仕が出来て良かったです。

主な活動内容は、物資の配給とソーメンの炊き出し。車を無くして配給所まで行けない各被災者の家まで軽トラで物資を配給して回ると、行く先々とても喜ばれました。

1R-1Z

## 岡山後楽ライオンズクラブ・岡山カンタービレ支部・岡山後楽レオクラブ



西日本豪雨災害支援活動報告 ●平成30年8月11日(土)・12日(日) ●岡山県倉敷市真備町  
岡山後楽ライオンズクラブ(13名) 岡山カンタービレ支部(5名) 岡山後楽レオクラブ(7名)

被災地でのボランティア活動については、既に336-B地区5Rが中心となり現地対策本部が開設されており、担当のキャビネット副会計 L 真治 憲之(倉敷天領LC)のご指導のもと、活動いたしました。活動内容は、被災住宅の解体、床板はがし、壁の取り壊し、流出した土砂での土壌作り、その他。また、避難所では暑いため、かき氷を2日間で150杯作りしました。カンタービレ支部のメンバーは、吉備路クリーンセンター避難所の仮ステージで、心安らく素



晴らしい歌を披露しました。“元気が出ました。明日もまた来てください。”と言われ、有り難いことだと思いました。

1R-1Z

## 岡山みらいライオンズクラブ

2018/7/11からのACT及び西日本豪雨災害活動状況レポート



西日本豪雨災害にて甚大な被害を受けた倉敷市真備地区へ、2018/7/11被災者の方へ、水などの必要物資を軽トラック4台分に載せ提供して廻りました。現地の深刻さを目の当たりにした我々は7/14に対策本部を立ち上げ、プレハブとトイレを設置しました。それから毎日、日々変わる被災者の方が必要とされている物資を用意しては配り、酷暑の中での作業に冷たい飲み物を提供しました。またそうめんの炊き出しを行い、多くの被災者の方へ食していただきました。

特に物資の配給、飲み物、そうめんの提供に関しては行政の管理が行き届かず、あらゆるものが不足していた地区を中心に、軽トラックに乗って直接お渡しして廻りました。

この活動に賛同いただいた全国からのライオンズクラブの方々、一般の方々が岡山みらいライオンズクラブ対策本部を訪れ、一緒になって支援活動を行ってくれました。

8月末までこの活動を続け、9月以降どのような形で支援、復興活動が出来るか模索中です。たくさんの皆様からいただいた暖かい御言葉や御支援、何よりも被災された方々の為に、真備地区の一刻も早い復興のために岡山みらいライオンズクラブはこれからも支援活動をしていきます。



## 岡山マスカットライオンズクラブ

西日本豪雨災害に直面してライオンズクラブができること



この度の豪雨災害で被災された皆さま、小野第一副ガバナーをはじめ被災されたクラブ・メンバーの皆様にご心からお見舞い申し上げます。

岡山マスカットLCは水島に避難所が開所された直後から、水島在住の当クラブメンバー夫妻が、ボランティアスタッフとして被災者へのお世話をすることがきっかけで、クラブとして7月8日から支援物資の提供が始まりました。

途中からクラブ内では物資が追いつかず、全国のライオンズクラブに呼びかけ、8月27日現在で延べ44のライオンズクラブ、一般企業、有志、個人からおよそ4tトラック二台分の量の支援物資を水島地区避難所（災害直後は11か所、のちに7か所）と、5Rの現地対策本部に振り分けて届けることが出来ました。（ご協力に感謝いたします。）

336B地区、特に岡山県は災害が少ない県として皆が盲信していたため、災害直後どこに何をすればいいのかマニュアルもなく、特別アラート委員会・現地対策本部が組織されたのも災害からかなりの時間を要したと記憶しています。

この経験を生かしたマニュアルを作成し、何が起きてでも対処できる強い336B地区であることを願います。

## 岡山京山ライオンズクラブ

平成30年7月豪雨被災地、倉敷市真備地区を訪れて



平成30年7月豪雨により、倉敷市真備地区では未曾有の大惨事がもたらされました。被災された方々に対しまして、心よりお悔やみを申し上げます。7月22日（日）、岡山京山ライオンズクラブからL.金礪、L.坂本、L.松本、L.赤澤の4名が倉敷市真備地区現地対策本部を訪れ、岡山操山ライオンズクラブの方々とともに、氷や自転車等の贈呈を行いました。第二副地区ガバナーL.金礪は被災直後より連日真備地区を訪れ、被災された第一副地区ガバナーL.小野とともに陣頭指揮をとっておりますが、現場で活躍されているライオンズクラブの皆様も、お身体にだけは十分にお気をつけて下さいますよう、心よりお祈り申し上げます。

## 岡山中央ライオンズクラブ

●西日本豪雨災害の活動状況



平成30年7月25日 クラブ員7名とビジター1名で真備地区へボランティア活動に行ってきました。水道水が飲めるまでに復旧していますが、まだまだ被災地の現状は過酷な状態です。あちこちで酷暑の中を、もくもくと後片付けに追われる方々の姿を見ると胸が痛みます。我々に出来る事は微々たるものですが、これから継続的な支援を行きたいと思っております。

平成30年8月4日 先日の理事会例会で正式に災害支援特別委員会を発足し、さっそく6名のメンバーで真備地区へ支援物資の提供と人的支援に行ってきました。キャビネットから、子供の服や下着や靴下履き物やお菓子類、他にもシャンプー、リンス、ボディソープ等が必要だとお聞きし、それらを準備して届けました。（前日に委員長のL.岡本が物資の準備を行いました）人的支援に伺ったお宅では、家の中の壁を全て剥がし断熱

材を取り出しする作業のお手伝いをしてきました。

まだまだ被災者の方々は復興に向けて必死に頑張っておられます。私たち岡山中央ライオンズクラブとしても、微力ながらその方々の助けになれるよう支援活動を行きたいと思っております。

※同じ場所へ支援に行ったメンバーが、福岡中央ライオンズクラブの3名で、わざわざ福岡から新幹線で駆けつけて下さっていました。

名前の中央ライオンズ繋がり、これからも何かで縁が深まればと思います。



## 津山衆楽ライオンズクラブ

西日本豪雨災害の活動状況



7月18日に現地で活動中のGMTリーダーL.岡嶋から連絡があり、平日でのボランティアが大変少なく復旧作業に全く人手が足りない状態で、酷暑の中での活動は非常に大変なことです。近隣の方、半日での時間の取れる方、ひとりでも多くのお手伝いをとの要請がありました。即、当クラブL.赤座が夫婦で7月20日現地支援の視察に行き事務局の引越し・受付の手伝いを行いました。私は現地の様子を聞いて仕事の体制を整え、7月22日から津山衆楽ライオンズクラブとしてお手伝いさせていただく事になりました。L.赤座からの情報により軽トラック持ちこみで、土嚢袋・スコップ・ジョレンに自身の水、弁当を持ち現地に入りました。現地は、信号も切れて居る状態で道路のあちこちに流された水没した車が放置されており、道路は乾いた汚泥が車の通過で埃を巻き上げ、マスク無しでは活動出来ず、しかも35℃を超える炎天下怪

我防止に長袖、帽子、長ズボン着用で汗だくになりながら水を含みカビが生え重く匂いのする畳の搬出など、活動条件としては非常に厳しいものでした。それから毎週現地にボランティアに行き、被害を受けられた方々から「ありがとうございました」と感謝の言葉をいただき嬉しく思いました。8月10日、当クラブL.竹内・L.山田がお茶・ジュースを持参し床板剥がし作業を行いました。ボランティアは楽ではありませんが、お金に換えられない想いから繋がりや信頼を生む物だと確信いたしました。こうしてまだ入会間もない私が現地でボランティアとして活躍出来るのも、働きやすい環境を作っていたいただき、後方支援していただいたクラブメンバーの仲間や上部組織の活動のお陰だと感謝しております。



## 湯原ライオンズクラブ

西日本豪雨災害活動について  
●2018年8月19日(日) ●倉敷市真備地区内

現場に行ったのは、8月後半であり少し落ちついた様には見えましたが、まだまだひどい状況でした。クラブからは5名が参加をしましたが、他地区からの応援の方も来ておられ、一緒に作業をしました。活動をする中でライオンズクラブとしての、助け合い・友愛・組織の大きさ・クラブ相互の友情等を深く感じました。

5リジョン内の倉敷真備ライオンズクラブ外の協力も強く感じたと共に、クラブに限らず、一般の方々への正にウイサープを実感した1日でした。支援をさせていただいたお家の方からも大変な中ですが、心から感謝をされ本当に行き良かったと感じました。被災された皆様の日常に笑顔が戻ってくるのを祈ります。



## 玉島ライオンズクラブ

西日本豪雨災害活動状況



玉島ライオンズクラブは、西日本豪雨災害において、倉敷市に義捐金として100万円致しました。玉島にあります災害ボランティアセンター（拠点）に長机20台、椅子40脚を寄贈致しました。また、玉島地区の避難場所（乙島小学校、上成小学校、穂井田小学校）に向いて、何が必要であるかをお聞きし、支援物資の配給を致しております。

また、現地へのボランティア活動（住居の土砂排出及び床・内壁の解体・撤去作業）に8月10日2名、8月12日2名、8月26日に1名メンバーが参加し協力を致しました。今後共継続的ボランティア活等支援を行う予定です。



## 倉敷水島ライオンズクラブ

●8月10日(金)12日(日)26日(日)9時~15時  
●倉敷市真備町災害対策本部から各被災者宅

4R-2Zの5LC合同ACTとして、5リジョンが開設しています真備対策本部へのボランティア活動に参加しました。金曜と日曜に参加を募り、8月10日、12日、26日の3日間、計39名のメンバーに参加頂き、10名程度のチームを組んで、被災されたお宅へ伺いました。

作業としては、バールで床をはがし、床下の泥をかき出して、大量に出た被災ゴミをダンプで何度も運搬しました。猛暑の中、参加頂いたメンバーの皆様には大変感謝いたします。被災された方々の一日も早い復旧を願ひまして、9月末頃まで5LCでボランティアの参加を募って、支援活動を行って参ります。



4R-2Z

## 倉敷西ライオンズクラブ



避難所物資支援および被災地ボランティア活動  
●平成30年 7月23日(月)～8月26日(日)  
●水島・玉島・船穂地区の避難所、真備町

当クラブでは、支援金や義援金といったお金の支援だけでなく、以下のような物や人の支援も積極的に行いました。

<避難所の支援> 水島・玉島・船穂地区の避難所に聞き取り調査を行い、不足している物資の支援活動を行いました。8/2からは4R-2Zの5クラブが避難所を分担して支援することとなったので、当クラブ担当の船穂小学校を中心とした支援活動を行いました。8/26までに計15回(421,140円分)の支援を実施しました。

<被災地ボランティア活動> 5R現地対策本部のボランティア活動に協力し、真備町の被災家屋の復興支援を行いました。8/26までに計5回、延べ18名のメンバーが参加しており、内3回は4R-2Z合同チームの一員として参加しました。

5R-1Z

## 倉敷ライオンズクラブ



- 7/8～8/10 計12回 岡田小学校・園小学校、仁万小学校へ
- 7/6～8月上旬 ほぼ毎日 被災地へ
- 7/14～8/23(毎日) 倉敷東小学校へ
- 7/20 ボランティアセンターへ
- 8/13・17日 当クラブメンバーの店舗へ
- 7/11・14・15・16・22・29 8/4・8・18・19・25 5Rからのボランティア要請

予想だにしない西日本豪雨災害に対し、ライオンズクラブのメンバーとして、” We Serve” の精神のもと、今何をすべきか、何が出来るか、何が必要かと自問しました。

7月8日、当クラブ女性有志で物資を買い集め、真備地区避難場所へ向かいました。

以後、現地の声を聞き、的を射たピンポイントの物資を、必要な時に届けることを目標としました。時には要望に応える為、二往復せざるを得ない時もありました。

メンバー・元メンバー・友人・知人の協力を得て、計12回の避難所を回り、その内化粧品を持参したところ、大変喜ばれ、皆さんの心が前に向きつつある事を実感しました。

又、メンバーの市議は、7日早朝より毎日真備地区を回り、市・被災者・我々への情報の提供を行いました。結果、クラブメンバーがそれぞれの状況により、一日も早い復興を願いつつ、被災者に寄り添う活動をなし得たと思っています。

5R-2Z

## 倉敷阿知ライオンズクラブ



西日本豪雨災害地活動での思い

この度の西日本豪雨災害で336B地区5R真備町水害現地対策本部にクラブ代表として、毎日参加した事で様々な問題が見えてきたので、思いをつづります。

第一の問題は、災害の現場のニーズに対して圧倒的にボランティア活動に参加するライオンメンバーが不足している事。個人の意識や今まで大きな災害に遭遇していなくアラートに対する考え方など理由は様々にあるが、もっと参加しやすい環境と参加意識があげられる政策が今後必要とされる。

第二の問題は、LCIFやキャビネットも含めライオンズの資金はライオンメンバーが被災してもメンバー個人には寄与の対象にならない事。今回の災害では、倉敷真備ライオン

ズクラブの大半のメンバー、その他のクラブメンバーが被災し、ひとつのライオンズクラブの存続自体が危ぶまれている現状でありながら、資金は全く使えない。少額見舞金ですら支払われるにもハードルが高い事である。災害により家や事業所や家族に不慮の危惧があった場合、ライオンズどころではなく退会せざるを得ない状況になっている。クラブの維持には新会員の増強だけでなく現メンバー離脱も阻止しなければいけない事は必須だと思う。金銭の問題では無いと思うが心情的に幾許かの資金が支払われる事で、ライオンズクラブに対して少しは留めおけるのではないかと思います。

双方の問題点や課題は抜本的な改革や新たな政策が無いと解消する事が出来ない問題であるが、この度の災害対応を良い機会にし次に起こりうる災害に対処できるライオンズクラブにすることが大事であると考えます。



5R-2Z

## 倉敷天領ライオンズクラブ

豪雨発生以来連日の復旧作業に従事  
5R真備町現地対策本部を立上げて常駐



7月6日西日本で発生した集中豪雨は、倉敷市真備町に死者51人、被災家屋4600戸という晴れの国岡山では未曾有の被害をもたらしました。アラート意識に怠慢であった336-B地区のメンバーも「何とかしなくては」と手探りながら真備町に336-B 5R現地対策本部を設営し5Rの仲間である倉敷真備LCのメンバーそして真備町住民の復旧活動に従事して参りました。作業をしながら全国のメンバーからの心温まる物資の提供、そして支援金をお送りいただき、これがライオンズクラブなのだ実感しながら皆で汗を流しております。今後はMD335など近隣のアラート意識の醸成された各クラブのメンバーと意見交換を進め非常時には即対応できる336-B地区アラートチームを組織する責任を感じております。



6R-1Z

## 笠岡東ライオンズクラブ



西日本豪雨災害の活動状況  
8月10日・笠岡市役所・義援金の贈呈

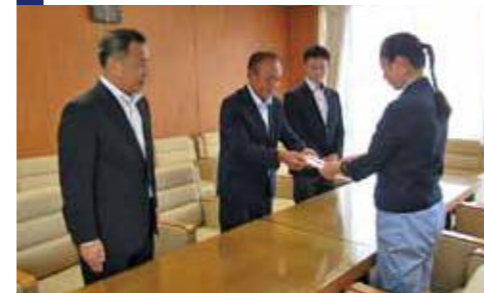
この度の西日本豪雨災害においては、笠岡市も例外ではなく7月5日～7日の3日間で各地区350mm前後の雨量を観測しており、死者3名、床上・床下等浸水被害も多数発生しております。

被害のあった各地区では、行政を通して復興作業を行っており、笠岡東ライオンズクラブとしては、その復興作業を支援するべく義援金として100万円を笠岡市に贈呈しました。

今後も出来る限り支援をしていこうと考え、活動して参ります。

6R-2Z

## 新見ライオンズクラブ



●平成30年8月3日(市役所) ●市役所市長室

7月5日からの西日本豪雨災害では、新見市に於いても甚大な被害がありました。新見クラブのメンバーの中にも、自宅・会社等被災された方もおられました。新見ライオンズクラブのメンバーも「We Serve」の精神で被災者を応援すると共に、少しでも復旧にお役立ていただこうと、西日本豪雨災害義援金として新見市に寄付をさせていただきました。

6R-2Z

## 高梁ライオンズクラブ



高梁市へ豪雨災害義援金を贈る ●7月18日(水)

7月5日(木)からの西日本豪雨災害では高梁市でも広範囲にわたり甚大な被害があり、当クラブメンバーの中にも被災された方が数名おられました。7月7日(土)の朝の被災地の光景は今までに見たことがないようなものでした。

高梁ライオンズクラブといたしましても復旧に少しでもお役に立てればとの思いで7月18日(水)に高梁市へ義援金をお贈りいたしました。



7R-1Z

## 鳥取ライオンズクラブ

平成30年8月2日(木)・8月4日(土)  
・5R現地対策本部・岡山みらいLC災害支援センター



7月27日に大谷博元地区ガバナーから真備町の復旧ボランティアのために鳥取名産であるスイカの寄贈依頼がありました。丁度私たち鳥取ライオンズクラブも復旧支援として何かお役に立ちたいと考えていた時なので二つ返事で申し出を了解させていただきました。

名産の大栄町のスイカは既に出荷が終わっており、鳥取産スイカを手配するのに一苦労しました。8月2日にやっとの事で8ケース16個のスイカを手に入れ真備町の現場に到着。小野第一副地区ガバナーとキャビネット副会計の眞治さんに役立てて頂くようお願いして帰路に就きました。

これが本来依頼された場所とは違う所(岡山みらいのテントはすぐ隣)であり、大谷さん・藤井さんに再度お届けする旨約束し、8月4日に同じ量の8ケース16個のスイカをお届けする事ができました。お届けした大きなスイカ(4Lサイズ)が甘かったとお話を聞き安心しました。

いずれにせよ、被災された皆様の一日も早い復興を祈念いたします。



7R-1Z

## 鳥取いなばライオンズクラブ

西日本豪雨災害ボランティア活動  
●平成30年7月28日(土) ●倉敷市真備町



7月初旬の豪雨災害に見舞われた岡山県倉敷市真備町に、7月28日、鳥取市内4ライオンズクラブ合同で、当クラブの8名を含め22名で災害復興ボランティアとして参加しました。午前6:45に集合し、3時間かけて現地に向かいました。予定どおり真備町水害現地対策本部に到着しましたが、現地は報道で見る以上に悲惨な状態でした。道路は一面茶色く泥だらけで、それがこの炎天下で乾くと細かい埃となって宙を舞うためマスクは必須です。瓦礫や大型ゴミが道路わきに点々と山積みされていて、普段の日常とはかけ離れた景色に呆然となりました。現地対策本部には倉敷市内のライオンズクラブの旗が複数立てられ、多くの方が忙しなく出入りされていました。私たちをお世話して下さいました。

したのは倉敷天領ライオンズクラブの方々でしたが、地元の方々の「被災地域を何とかしたい」という献身的でひたむきな姿には、とても感動しました。当日は台風が来る前ということで日照が比較的少なく、作業がし易い日だったはずなのですが、それでも32℃を超える高い気温の中での作業はとてもキツイものでした。乾いて石膏のように固くなった泥を砕いて土嚢に詰めて運んだり、倒れたブロック塀を壊して瓦礫を1か所に集めたりする等の作業を中心に行いました。私達は作業を終えて帰宅すれば日常に戻ることが出来ますが、現地の方々は毎日、炎天下の中、3週間も続けられているのだなと思うととても心が痛みました。今回の災害で被災された多くの方々には、心よりお見舞い申し上げます。



7R-1Z

## 鳥取砂丘ライオンズクラブ

西日本豪雨災害の活動状況  
●2018.7.28(土) ●岡山県倉敷市真備地区



平成30年7月豪雨(西日本豪雨災害)の発生を受け、平成30年7月28日(土)、岡山県倉敷市真備町の災害支援ボランティアに参加した。

現地は、乾燥した汚泥の影響で砂埃が立ち、既に荷物が搬出され生活感を失った建物が「がらん」と佇み、集積所には大量の災害ゴミが積み上げられていた。一瞬にして全てが無くなった町の様子は、到底言葉で言い表すことが出来ない茶色の世界であった。

私が行った主な作業は、乾燥した汚泥の撤去であった。

被災後、これまた災害級とも言える猛暑日が続いたため、洪水の後に残された町中の汚泥は固く乾燥し、地面に層を形成していた。

この汚泥は、乾燥する以前は作業する者の足下を脅かし、復旧作業の妨げとなる「厄介者」であったようである。雨が降り、水を含むと再度猛威を振るうため、最優先の撤去が求められた。

真夏の日差しの中、出来た作業は僅かであったが、復興のためには、そのような僅かな作業の地道な積み重ねがなく、今後も、私に出来る何かしらの支援を継続していきたい。



## 336-B地区 1R-1Z 合同アクティビティ

### 第8回青少年健全育成薬物乱用防止パレード

●6月10日(日) 13時～  
●岡山市表町商店街



## 2R1Z 岡山東ライオンズクラブ

### 防災倉庫 贈呈

●5月9日(水)  
●ノートルダム清心女子大学 ヨゼフホール



岡山東ライオンズクラブと岡山東国際レオクラブと協同でノートルダム清心女子大学に防災倉庫1棟を贈呈。このアクティビティは、ライオンズクラブ100周年レガシープロジェクトの一環として計画実施しました。比較的防災意識の低い岡山県ではありますが、この地域のみならず、少しでも意識向上のきっかけになれば幸いです。贈呈式の当日は、ライオンズクラブ関係者20名のほか大学関係者などを合わせ約100名が出席。贈呈式後は記念撮影をし、この模様は、当日のテレビせとうちの夕方のニュースで紹介され、また、山陽新聞にも記事が掲載されました。



## 1R1Z 岡山ライオンズクラブ

### ライオンズクエストフォローアップセミナー

●7月2日(月)  
●就実中学校



ライオンズクエスト認定講師の中村千恵子様をお迎えして就実中学校でライオンズクエストフォローアップセミナーを開催しました。

昨年8月には就実中学校の教員の方々に「ライフスキル教育プログラム」を2日間のワークショップで学んでいただきました。今回は3時間という限られた時間で模擬授業までを行うセミナーでしたが、前回参加いただいた教員の方は前回の復習、初参加の教員の方は道徳教育についての新たな「引出し」を垣間見ることが出来たのではないかと思います。

## 2R1Z 岡山西ライオンズクラブ

### 第55回岡山市長杯&岡山西LC旗争奪岡山市ミニバスケットボール大会

●7月21日(土)・22日(日)  
●六番川水の公園体育館



第55回ミニバスケットボール大会(岡山市長杯&岡山西ライオンズクラブ旗争奪)は、期が変わって行われる最初のアクティビティでもあり、長きに亘り協賛している思い入れの深い事業です。また、今回は岡山市体育協会創設70周年記念事業ともなる大会でしたが、前日からの豪雨の影響で、予定していた7/7・8が中止となり7/21(土)・22(日)に日程を改めて開催されました。

登録選手全員に日頃の練習の成果を存分に発揮して頂きたかったのですが、被災され出場できなかった児童もおられました。しかし、そんな仲間の方も頑張ろうと元気いっぱいコートに駆け、熱戦が繰り広げられました。

過酷な状況下で今大会が開催された事で「そこにある日常の平和な生活、親御さんの愛情や先生方のお力添え」が、この上なく幸せな事だと改めて思ってくれたなら、私達にとって最高に嬉しく、今後の奉仕活動への大きな励みにもなります。







## 2R2Z 岡山京山ライオンズクラブ

岡山市スポーツ少年団  
ソフトボールブロック優勝大会

- 7月1日(日)
- 奥市グランド



平成30年7月1日(木)、8:30～奥市公園野球場にて、岡山市スポーツ少年団ソフトボールブロック優勝大会が開催されました。岡山京山ライオンズクラブは毎年優勝旗を贈呈させていただいておりますが、第43期最初のアクティビティとして、会長L.久田、幹事L.岡崎をはじめ、17名が開会式に参加いたしました。開会式では当ライオンズクラブを代表して、会長L.久田が開会挨拶および始球式を行い、無事にアクティビティを終了いたしました。皆様、暑い中、大変にお疲れ様でした。



## 2R2Z 岡山中央ライオンズクラブ

献血キャンペーン

- 7月2日(月)
- 岡山県赤十字血液センター



7月は岡山中央ライオンズクラブの献血強化月間となっています。血液センターの方でも、常に献血のPR活動していますが血液が不足しているのが実情です。私たち岡山中央ライオンズクラブとして、少しでもお役に立てないかと思い、年に2回献血の強化月間として活動しています。本日は献血強化月間の開始と、メンバーの積極的な献血を行いました。



## 3R1Z 津山鶴山ライオンズクラブ

さつまいも苗植え

- 6月3日(日)
- こんどう農園(会員所有)



秋の、保育園児招待芋掘りに備えて芋の苗植えを行った。今期も近藤ライオンズの畑でクラブ会員、平成クラブ会員の参加のもと、芋の苗植えを行った。新緑の中、晴天に恵まれ気持ちのいい風を肌を受けながら、来るべき収穫の日に思いをはせた。

## 3R1Z 津山やよいライオンズクラブ

「弥生の里」の清掃奉仕活動

- 8月22日(水)
- 津山市沼「弥生の里」



我がクラブの名前の由来の地でもある「弥生の里」の清掃奉仕活動は、発足以来継続事業として毎年8月に早朝例会開催のあと行っています。今年も晴天に恵まれ8月22日(水)午前6時より第1165回例会を開催しました。まず会長の挨拶、有本津山市教育長の挨拶、そして社会奉仕福祉委員長の作業説明がありました。当日は、津山市教育委員会より8名と我がクラブより25名の合計33名全員でラジオ体操を行いました。その後、草刈り釜や草刈り機を手に、辺り一面茂っていた弥生の里の草を約1時間汗ビショリになって刈り上げ、すっかりきれいになりました。財務計画委員会が準備した冷たい麦茶とできたての熱々の豚汁とむすびに舌鼓を打ちそれぞれ笑顔で散会しました。



## 3R1Z 津山さくらライオンズクラブ

献血活動

- 6月17日(日)
- イオンモール津山



クラブ結成以来継続アクティビティとしている献血活動を、イオンモール津山で行った。当日は、当クラブ員13名が参加し買物客に広く呼びかけ、受付者には、卵1ケースを配付した。この日の献血受付者は90名、400ml献血者は70名あり、大変多くの皆さんの、ご理解・ご協力に感謝する一日となった。



## 3R1Z 美作ライオンズクラブ

献血推進運動 “愛の献血”

- 5月27日(日)
- 山陽マルナカ美作店



山陽マルナカ美作店さんにご協力を頂き、年2回献血キャンペーンを実施しています。今回はスリランカの方々が参加して下さいました。日本国内のソーラーの仕事をしており、各地で献血されているそうです。買い物客の方々も受付して下さい、午前10:00～12:30・午後13:30～16:00間の献血受付者数は58名。うち献血できた方は、46名でした。受付して下さいました方々にティシュペーパー1箱を進呈しました。ご協力ありがとうございました。



## 3R2Z 真庭ライオンズクラブ

チャリティー・ダンスパーティーの収益金を寄付

- 7月24日(火)
- 勝山保健福祉センター他



3福祉施設(いこいの家・喜楽会・スカイハート灯火)へチャリティー・ダンスパーティーの収益金を寄付しました。中でもスカイハート灯火は平成18年小規模共同作業所として開設された後に、就労継続支援B型事業所へ移行し、創作活動を自立の手段として活動しています。その作品は観る人々の心を浄化してくれます。



## 3R2Z 真庭旭ライオンズクラブ

さつまいも苗植え

- 6月5日(火)
- 米来小学校 菜園



米来小学校・幼稚園にさつまいも苗350本を寄贈し、園児及び1.2年生(46名)と一緒に植付けを行いました。この事業は20回目となりますが、今年も子供たちの元気な声と楽しそうに作業する姿に心が癒される交流となりました。



## 3R2Z 湯原ライオンズクラブ

地区内カーブミラーの清掃

- 6月2日(土)
- 真庭市湯原地区



当クラブでは交通事故防止の一環として、年に一度地域内のカーブミラー清掃を行っています。継続事業で、今年22年目になります。

今年も4班に分かれ、約3時間を掛けてミラーを磨きました。当地区は山間部も多く、カーブ毎にミラーがあるエリアもあり、今年は183基227枚がきれいになりました。

## 3R2Z 落合ライオンズクラブ

汗を流すACT「桜の木の下の草刈り」

- 7月15日(日)
- 落合向津矢堤防



37年前に植樹をした桜の木の下の草刈りを落合花火大会前に毎年実施しています。朝6時より開始、今年は猛暑が続き、早朝とはいえ厳しい暑さの中での作業でした。大量の汗をかき気持ちのいい草刈りができました。みんな無事に終えて何よりでした。



## 4R2Z 玉島ライオンズクラブ

### 溜川清掃大作戦

- 5月13日(日)
- 溜川公園



5月13日 雨の降る日、溜川清掃大作戦が行われました。毎年2回の清掃活動から、今回は40回目の節目にあたり「だるまガエル」のモニュメント除幕式、「水辺のシンフォニー」の歌が生演奏とともに披露されました。近隣の中高生・諸々の会社・各団体のボランティアの参加者も増え、玉島の一大イベントとなりそうです。公園には川が隣接しており、流れ着いたペットボトルや缶、スーパーのレジ袋などのごみをすくい上げ、雑草取りをみんなで一緒にいたしました。また花を植えたので、地域の方の憩いの場となることでしょうか。作業後には、当メンバーが用意したおにぎりや豚汁をみんなに配りました。地域貢献活動が玉島の若い世代、会社などにひろがり、一人一人から大きな輪になりつつある一日でした。



## 4R2Z 倉敷南ライオンズクラブ

### 水島緑地福田公園白鳥の池周辺整備事業実施

- 7月22日(日)
- 水島緑地福田公園内白鳥の池周辺



約40年前に、姉妹提携をしている石川県羽咋LCからいただいた白鳥一対(現在4代目)を地元の福田公園の池で育てています。又、これも同じく羽咋LCから頂いた貴重な石(滝石)もその近くに設置しています。そのため、毎年7月に白鳥の池や滝石周辺の草刈・清掃を行っている伝統あるアクトであります。

毎日、白鳥の餌やりに来られる人もいて、地元の住民の憩いの場として老若男女なくてはならない場所になっています。

今後も、白鳥の池を中心にアイデアを出し合っているいろいろな整備をしていきたいと思っています。



## 4R2Z 倉敷西ライオンズクラブ

### 夏期 YCE 生 3 名受入

- 7月17日(火)～8月6日(月)



当クラブは今年度認証40周年の節目の年を迎えますが、次世代を担う若者に投資するという大方針の下、記念事業として大規模なYCE事業を計画しております。

その第1弾として、7/17～8/6まで台湾のYCE生3名を受け入れました。8/6から台湾に派遣するYCE生10名のうち6家庭にホストファミリーをお願いし、あまり特別なお客様扱いせず普通の日本の家庭生活や学校生活を体験して頂きました。

今回の体験がYCE生の彼らにも、またホストファミリーの皆様にも今後の人生に何か有意義なものとなったなら我々の喜びとするところです。



## 5R2Z 倉敷中央ライオンズクラブ

### 高齢者と保育園児の寄り添いふれあい

- 5月10日(木)
- 淳風会 若宮園



快晴に恵まれ無邪気で明るく元気な中洲保育園の可愛い笑顔の園児24名と若宮園の45名の高齢者の皆さんと楽しく和やかなふれあいのACTを実施致しました。最初は園児の皆さんの最近楽しかった出来事の発表からスタート。恥ずかしくごちなかつた子も上手にお話しできた子もおばあちゃんやおじいちゃんの声援に次第に打ち解けいつもの明るさや元気を取り戻し次々と楽しい笑顔あふれるお遊戯を披露してくれました。終始笑い声の絶えない和やかなふれあいのひと時となりました。最後に可愛い保育園児全員がおじいさんおばあさん一人一人と握手をしながら『またくるね!』と話しかけ高齢者の方々が『また来てね!』と答える場面はとても感動的で胸に迫る素敵なふれあいとなりました。ふれあいの場を御提供下さった若宮園の皆さん一生懸命お遊戯を披露してくれた中洲保育園の園児と園長先生をはじめ諸先生方ふれあいを楽しんで下さった若宮園の高齢者の皆さんそれぞれに感動と笑顔の思い出が少なからず明日への活力になればと思います。5月のさわやかな季節に相応しいACTが出来ましたことをご報告致します。



## 6R1Z 金光ライオンズクラブ

### プランターの花植え

- 6月10日(日) 22日(金) 24日(日)
- 東洋陶器

6月10日(日) プランター回収・洗浄 浅口地区の役所・私立学校・公民館等々、約18箇所に設置していた200個のプランターの回収を行い、同時に洗浄作業を行います。11名の参加で午前9時から、約3時間で完了。

6月22日(金) プランター土作り 土作りです。肥料を混ぜ込んだ土をプランターに入れ、花植えがスムーズに行えるように大汗をかきながらも準備を進めるのです。10名の参加やはり半日仕事となりました。

6月24日(日) プランター花植え さらに2日後、やっとプランターに3種類の花植作業、地元金光学園の生徒さん7名がボランティアとして参加され、総勢19名で行いました。最後は数台の軽トラックで元の設置場所へお届けすることで計3日間におよぶ恒例の行事の終了です。

毎年春と秋の2回、これからも地域貢献活動として続けて実施して参りたいと決意を新たにしているところです。

## 6R1Z 笠岡東ライオンズクラブ

### 花壇の土作り・花植え

- 7月22日(日) 7月29日(日)
- 笠岡市五番町メインストリート



笠岡の町を花によってきれいにし、心の豊かな街づくりをめざし、番町地区のメインストリートに花壇を設置し、年3回の季節に合った花植えを行っております。7月は、ポーチュエラカを植えました。

日差しも強く、汗だくになって土作りを実施し、また、花植えに関しては台風が上陸しているときに、雨の中、みんなで力を合わせ実施しました。

大変な2日間ではありましたが、大変だっただけに、やり遂げたときの達成感、は、より強く感じました。

今後も雨風に負けず、強い意志を持って活動して参ります。



## 7R1Z 鳥取中央ライオンズクラブ

### 青谷こども学園との地引網体験とバーベキュー交流会

- 7月1日(日)
- 山陰ジオパーク 浦富海岸



児童養護施設「青谷こども学園」の園児とその職員40名を浦富自治会が主催する地引網に招待して交流を深めました。初めて地引網を体験する子どもたちは当初戸惑いながらも次第に掛け声をあわせてロープを力一杯引っ張り、やっと引きあげられた魚をみると「やったー、生きとる!」と、感動の様子でした。

早速に浦富自治会の皆さんに調理して頂いた大盛りの刺身や、岩がき、サザエ、海老などたくさんのお魚介に、クラブメンバーが用意したバーベキューで食事を囲み、お腹一杯になると、真っ赤になった顔や手足をみせあって、海に飛び込み波遊びに砂遊びにスイカ割りにと、みんな元気に楽しく遊び回っていました。この海岸で過ごした暑い体験が良い思い出になってくれればと思います。

## 7R1Z 鳥取いなばライオンズクラブ

### 神戸小学校EM活性液投入プールを清掃

- 6月1日(金)
- 神戸小学校プール



6月1日、昨年9月にEM活性液を贈呈した神戸小学校のプール清掃を行いました。当日は晴天に恵まれ、プール清掃には少し、暑い天候でした。当クラブから精鋭15名の参加で予定時間内にすっきりきれいにすることができました。今回は会員の奥田さんに持ち込んでいただいた、高圧洗浄機のおかげで例年より早く、きれいに仕上げることが出来ました。最後の男子生徒の代表のお礼の言葉と「来年もお願いします。」という声に疲れも癒され、心地よい爽快感に満たされました。



## 7R1Z 鳥取千代ライオンズクラブ

### 池田家墓所清掃奉仕活動

- 5月25日(金)
- 鳥取市国府町 鳥取藩主 池田家墓所



池田家墓所清掃奉仕活動は、毎年5月の認証記念例会終了後に、創立以来35年間継続事業として池田家墓所（初代～11代）の清掃活動を行っています。春、桜のシーズンも終わり落葉等も沢山落ちていて、約1時間程度いい汗を流しました。作業終了後には墓所を管理しておられる沖さんに、池田家の歴史についてのお話を伺い、ここを訪れる観光客の皆さんが気持ちよく過ごして頂ける様、活動しております。



## 7R1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

面影小学校 EM活性液活用事業（プール清掃）

- 5月29日（火）
- 鳥取市立面影小学校



EM活性液による学校プールの浄化（掃除活動）を行いました。霜村会長以下4名の参加があり、天気にも恵まれ皆汗をかきながらの奉仕となりました。小学校の先生、生徒皆さんから「とても掃除がしやすくなった」と好評を頂いています。EM活性液活用事業は、ライオンズ主導から学校主導への転換を図り、各学校への普及を目指したいものです。

## 7R2Z 倉吉グレートライオンズクラブ

第40回中部地区少年少女のつどい

- 6月30日（土）
- 竹田地区町民体育館



今回は、三朝町を舞台に開催され、子供達が大いに楽しみにしていた牧瀧山不動滝でのトレジャーハンティングゲームは悪天候のため中止。場所を移しての竹田地区町民体育館では、様々なゲームが和やかな雰囲気の中で繰り広げられ、子供達の交流が深まり笑顔の輪が広がっていた。

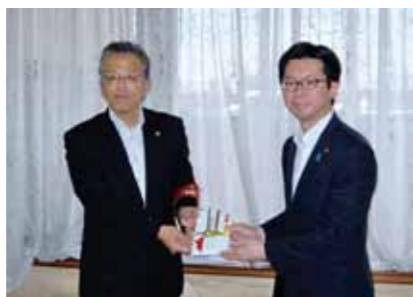
仲間作りのリクリエーションを始め、野外炊飯活動やトレジャーハンティングゲーム、最後には大縄跳びも行われた。野外炊飯では、子供達と一緒にのっぺのカレー作りと竹筒と飯盒を使っの炊飯に挑戦していた。どちらもまずまずの出来栄で、子供達は会話を弾ませながら、おいしそうにカレーを口に運んでいた。体育館での開催となったが、雨をも蹴散らすかのような子供達の歓声や走り回る姿を見て、子供の底知れぬパワーを感じさせられた一日であった。



## 8R1Z 米子錦ライオンズクラブ

第45回郷土の歴史教室

- 8月1日（水）
- 鳥取県立博物館、鳥取市歴史博物館、砂の美術館



米子錦ライオンズクラブ主催事業として、毎年夏休みに市内小学校高学年を対象に行っている

本年度は「博物館で学ぶ鳥取の【化石】と【スポーツ】」と題して、鳥取県立博物館では、「とっとりの化石EXSPO2018」を見学した後、県立博物館が集めた動物や植物の標本など「自然の知の集積場所（バックヤード）」を学芸員の説明を聞きながら見学。また、鳥取市歴史博物館では、体験型企画展「鳥取のスポーツ／スポーツを科学する」で色々なスポーツに挑戦した。

自分たちが住んでいるこの地の大昔について学び、少しでも興味をもってもらい、夏休みの楽しい思い出となれば幸いです。今後も末永く「郷土の歴史教室」に協力していきたい。

教室終了後には、参加生徒の皆さんの感想文などをまとめた報告書が「山陰歴史館」から提出されている。（見学の様子などの写真と共に）



## 8R1Z 西伯南ライオンズクラブ

夏の交通安全街頭キャンペーン

- 7月11日（水）
- 南部町阿賀 秦石油前駐車場



交通安全運動期間中に、米子地区交通安全協会南部支部の交通安全キャンペーンとして2008年7月から、無事故を呼びかけて年に4回実施しています。今回は夏の交通安全街頭キャンペーンです。

「交通安全は家庭から」「まもりたい幼い命や高齢者」「みんなで交通マナーを高めよう」をフレーズに小学校PTAの皆様とクラブ員（14名）にてウェットティッシュをお渡しして交通安全を呼びかけました。

## 新会員の紹介

### 1R 1Z, 3Z



- ① 岡山後楽
- ② 深見 浩士
- ③ 5月
- ④ 山下 耀広



- ① 岡山後楽 岡山カンターレ支部
- ② 赤坂 毅
- ③ 11月
- ④ 水野 洋子



- ① 岡山後楽 岡山カンターレ支部
- ② 宮西 宏樹
- ③ 11月
- ④ 水野 洋子



- ① 御津
- ② 野崎 之暢
- ③ 3月
- ④ 宗定 昇



- ① 岡山吉備
- ② 大輝 一博
- ③ 7月
- ④ 井原 誠一



- ① 岡山吉備
- ② 押柄 富美子
- ③ 7月
- ④ 井原 誠一



- ① 岡山吉備
- ② 高橋 明裕
- ③ 7月
- ④ 高田 聡



- ① 岡山吉備
- ② 平田 和人
- ③ 7月
- ④ 井原 誠一

no photo  
① 岡山吉備 岡山木堂支部  
② 井原 彩香  
③ 9月  
④ 井原 誠一

### 2R 1Z, 2Z



- ① 岡山東
- ② 河上 一成
- ③ 4月
- ④ 前田 弘



- ① 岡山東
- ② 長森 真一
- ③ 4月
- ④ 横田 勉



- ① 岡山西
- ② 滝口 広志
- ③ 8月
- ④ 尾崎 博



- ① 岡山西
- ② 松木 裕昭
- ③ 8月
- ④ 工藤 隆博



- ① 岡山南
- ② 山村 浩
- ③ 8月
- ④ 小林 美智子



- ① 岡山マスカット
- ② 福島 隆弘
- ③ 8月
- ④ 難波 智恵子



- ① 岡山中央
- ② 川上 一樹
- ③ 7月
- ④ 岡澤 和耶

### 3R 1Z, 2Z



- ① 津山やよい
- ② 佐古 厳美
- ③ 7月
- ④ 岸本 常義



- ① 津山さくら
- ② 須一 津由子
- ③ 7月
- ④ 高橋 芳夫



- ① 津山さくら
- ② 須江 保
- ③ 7月
- ④ 林田 民雄



- ① 津山さくら
- ② 山本 明
- ③ 8月
- ④ 高橋 芳夫



- ① 湯原
- ② 西 啓一
- ③ 8月
- ④ 緒形 尚



- ① 落合
- ② 菅原 久幸
- ③ 5月
- ④ 安東 正典

### 4R 2Z



- ① 玉島
- ② 津崎 英男
- ③ 8月
- ④ 妹尾 光雄



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 香西 哲郎
- ③ 6月
- ④ 平岡 秀樹



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 小林 尚寛
- ③ 6月
- ④ 小林 健二



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 高橋 聡
- ③ 6月
- ④ 中桐 宣悦



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 武政 智哉
- ③ 6月
- ④ 武政 信人



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 中桐 大作
- ③ 6月
- ④ 中桐 宣悦



- ① 倉敷西 サムライ支部
- ② 安原 章裕
- ③ 6月
- ④ 中桐 宣悦



- ① 倉敷西
- ② 原田 浩明
- ③ 7月
- ④ 中桐 宣悦

5R 1Z, 2Z

 ① 倉敷 晃一 ② 室山 晃一 ③ 6月 ④ 原 淳二	 ① 倉敷 慶二 ② 伊田 慶二 ③ 7月 ④ 永田 妙子	 ① 倉敷 秀一 ② 瀬戸 秀一 ③ 7月 ④ 永田 妙子	 ① 倉敷 正裕 ② 藤波 正裕 ③ 7月 ④ 藤原 京子
 ① 倉敷 肇 ② 森本 肇 ③ 7月 ④ 岡 莊一郎	 ① 倉敷 みどり ② 松永 みどり ③ 8月 ④ 藤原 京子	 ① 倉敷東 昌守 ② 三原 昌守 ③ 5月 ④ 梶元 誠	 ① 倉敷中央 佳之 ② 塚村 佳之 ③ 7月 ④ 原田 祐三
 ① 倉敷阿知 良輔 ② 鳥井 良輔 ③ 8月 ④ 佐藤 史郎	 ① 倉敷天領 白壁支部 由紀子 ② 高石 由紀子 ③ 7月 ④ 天野 千歌	 ① 倉敷天領 白壁支部 希実 ② 高橋 希実 ③ 7月 ④ 天野 千歌	 ① 倉敷天領 白壁支部 優己 ② 仁科 優己 ③ 7月 ④ 天野 千歌
 no photo ① 倉敷天領 白壁支部 福永 恵 ② 福永 恵 ③ 7月 ④ 天野 千歌	 ① 倉敷天領 白壁支部 京子 ② 渡邊 京子 ③ 7月 ④ 天野 千歌		

6R 1Z, 2Z

 ① 井原 秀夫 ② 木田 秀夫 ③ 7月 ④ 猪原 俣江	 ① 総社 良幸 ② 神崎 良幸 ③ 7月 ④ 中山 正昭	 ① 総社 憲 ② 由淵 憲 ③ 7月 ④ 中山 正昭
---	---	---

7R 1Z, 2Z

 ① 鳥取 健司 ② 梅田 健司 ③ 7月 ④ 民木 一美	 ① 鳥取中央 幸一 ② 田中 幸一 ③ 5月 ④ 広岩 勝彦	 ① 鳥取中央 浩二 ② 松島 浩二 ③ 6月 ④ 広岩 勝彦	 ① 鳥取久松 洋 ② 国森 洋 ③ 7月 ④ 上杉 榮一
 ① 鳥取砂丘 義信 ② 大西 義信 ③ 3月 ④ 霜村 將博	 ① 鳥取砂丘 淳 ② 山本 淳 ③ 7月 ④ 小林 秀良	 ① 倉吉打吹 正 ② 向井 正 ③ 3月 ④ 阪本 茂一	 ① 倉吉打吹 裕治 ② 伊垢離 裕治 ③ 3月 ④ 湊 良彦
 ① 倉吉打吹 一彦 ② 永田 一彦 ③ 4月 ④ 猪亦 明子	 ① 倉吉打吹 純吾 ② 増田 純吾 ③ 6月 ④ 安藤 充勉	 no photo ① クラブ名 ② 名前 ③ 入会月 ④ スポンサー	 ① 倉吉 二郎 ② 山下 二郎 ③ 1月 ④ 深田 孝

訂正  
Vol.3にて名前が間違っていました。  
訂正してお詫ひ申し上げます。

2018~2019年度  
第1回キャビネット会議

日時：2018年7月14日(土)  
場所：ホテルグランヴィア岡山

議題 (承認された主なもの)

- 議題 1 地区区分図および地区組織表について 承認**  
地区区分図と地区組織表を作成し、任期は2018年7月1日より2019年6月30日まで  
現 YCE・国際関係委員長は次期に入り8月31日まで実務にあたる
  - 議題 2 地区の規定・規則・内規等について 承認**
  - 議題 3 会計に関する事項について 承認**
  - 議題 4 第65回地区年次大会について 承認**  
期日 2019年4月21日(日) 場所 岡山県玉野市総合体育館(レクレーション)  
※来年は新天皇即位の関係で期日が変更になる可能性あり
  - 議題 5 2018-2019年度336-B地区一般会計収支予算(案)について 承認**  
委員会運営費小計欄に印刷ミスあり  
誤 440,000 → 正 80,000  
合計欄  
誤 2,230,000 → 正 1,830,000
  - 議題 6 地区役員提案・報告事項について 承認**
    - ① GMT 岡嶋地区コーディネーター 説明
    - ② GLT 波多地区コーディネーター 説明
    - ③ 青少年健全育成委員会 片岡委員長 説明
    - ④ 環境保全委員会 川本委員長 説明
    - ⑤ YCE 国際関係委員会 難波委員長 説明
    - ⑥ FWT 佐藤地区コーディネーター 説明
    - ⑦ MC 委員会 黒田委員長 説明
  - 議題 7 年間行事予定(案)について 承認**
  - 議題 8 地区ガバナー公式訪問実施計画(案)について 承認**
  - 議題 9 クラブ周年記念予定について 承認**  
岡山LC 誤 ホテルグランヴィア岡山 → 正 アークホテル岡山
  - 議題10 第2回キャビネット会議開催について 承認**  
期日 2018年10月13日(土) 13:00~  
場所 岡山県倉敷市 倉敷アイビースクエア
  - 議題11 報告事項**
    - ① 2018年6月分キャビネットマンスリーニュース
    - ② 第57回 OSEAL フォーラムの開催について
    - ③ 2018-2019年度ガバナーズアワード表彰基準
    - ④ 2017-2018年度下半期ガバナーズアワード選考結果
    - ⑤ LCIF キャンペーンモデルクラブ申請等に関する説明
  - 【緊急議題】西日本豪雨災害支援について**
    - ① 336-B 地区内各クラブからの被害状況の報告  
緊急調査をまとめた資料参照
    - ② LCIF 大災害支援交付金について  
335・336 複合地区へ 30 万ドル支給を決定
    - ③ 地区緊急援助資金の拠出 ならびに 義捐金の受付について  
拠出金についての額はアラート委員会を開いてそちらで決定すればよい。
    - ④ 支援物資の取りまとめ  
各 ZC に何が不足しているか調査を行う。  
また、支援物資の受け入れは、後日キャビネットから各 ZC に連絡
- ※今後のキャビネットからの情報を注視して行動して頂きたい